

平成28年度 武蔵野美術大学造形研究科 修士課程入学試験問題一覧

○大学院(A日程)入学試験

造形理論・美術史コース	小論文
	外国語(英語)
	専門基礎(筆記試験)
芸術文化政策コース	小論文(英語含む)
視覚伝達デザインコース	小論文および設問
工芸工業デザインコース	小論文
建築コース	小論文(英語含む)
映像コース	小論文
写真コース	小論文

○大学院(B日程)入学試験

日本画コース	実技(素描)
	小論文
油絵コース	小論文
版画コース	小論文
彫刻コース	実技(デッサン)
	小論文
造形理論・美術史コース	小論文～志願者なしのため掲載省略
	外国語(英語)～志願者なしのため掲載省略
	専門基礎(筆記試験)～志願者なしのため掲載省略
芸術文化政策コース	小論文(英語含む)
視覚伝達デザインコース	小論文および設問
工芸工業デザインコース	小論文
空間演出デザインコース	小論文
建築コース	小論文(英語含む)
基礎デザイン学コース	小論文
	外国語(英語)
デザイン情報学コース	小論文
	外国語(英語)

※平成27(2015)～平成21(2009)年度 造形研究科修士課程入試の過去問題は
本学ホームページ上に掲載しています。

[大学ホームページ](#)→[受験生の方へ\(入学案内\)](#)→[入試情報](#)→[過去の入試問題](#)

平成28年度 大学院造形研究科 修士課程 [A日程] 入学試験問題

■造形理論・美術史コース 小論文 (2時間)

【問題】

誰もが世界中の学術情報にアクセス可能になった現代における、美術史研究のあり方について述べなさい。(1,000字以内)

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット

■造形理論・美術史コース 外国語(英語) (1時間)

【問題】

以下の英文を日本語に訳しなさい。

[配付物]

1. 試験問題
2. 解答用紙×1枚

■造形理論・美術史コース 専門基礎(筆記試験) (1時間)

【問題】

次の事項の中から任意に5つを選び、各事項の説明を解答用紙に簡潔に記述しなさい。

1. マーク・ロスコ
2. 東アジアにおける水墨画の発生
3. 雅宴画
4. アインシュタイン塔
5. シュリーマン
6. 玄武
7. 富嶽三十六景
8. マックス・エルンスト
9. 剣持勇

10. 「形は機能に従う」
11. アルブレヒト・デューラー
12. 龍門石窟
13. マルセル・ブロイヤーの鋼管椅子
14. マルクス・アウレリウスの騎馬像
15. ドムス・アウレア
16. 狩野永徳
17. ミラノ大聖堂
18. アショーカ王柱
19. 考える人
20. サン・ヴィターレ聖堂

[配付物]

1. 試験問題
2. 解答用紙×1セット

■芸術文化政策コース 小論文（英語含む）（2時間）

【問 題】

添付した文章は、後に『古寺巡礼』によって一世を風靡した倫理学者、和辻哲郎が1917（大正6）年、27歳の時に書いたものである。

和辻の見解に対して意見を述べながら、「現代における芸術創作」について、自論を展開しなさい。（1,200字以内）

また、その要旨を200ワード程度の英文にまとめなさい。

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙×1枚

出典：和辻哲郎『偶像再興・面とペルソナ 和辻哲郎感想集』139頁－146頁、
講談社文芸文庫（講談社、2007年）

3. 原稿用紙×1セット
4. 解答用紙（英語用）×1枚
5. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

■視覚伝達デザインコース 小論文および設問 (2時間)

【小論文1】

あなたが大学院で研究しようとしているテーマは、今現在のあなたにとってどういった位置づけにあるか、具体的に記述しなさい。(400字以内、タイトルを20字以内でつけること)

【小論文2】

最近マスメディアなどでは、「ビッグデータ」という言葉が取り上げられています。別紙【資料】は、ビッグデータについて様々な分野の記事を抜粋して紹介したものです。これらを読み、「視覚伝達デザイン」と「ビッグデータ」の関係について、あなたの考えを記述しなさい。(1,200字以内、タイトルを20字以内でつけること)

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙【資料】
3. 【小論文1】用 原稿用紙×1枚
4. 【小論文2】用 原稿用紙×1セット
5. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

■工芸工業デザインコース 小論文 (2時間)

【問 題】

デザインのオリジナリティの重要性についてあなたの考えを述べなさい。(1,200字以内)

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×3枚

■デザイン専攻 建築コース 小論文(英語含む) (2時間)

別紙の英文は、本“Gerrit Th. Rietveld Houses”からの記述である。

図面・写真は、彼の代表作のものである。

これを読んで下記の問いに答えなさい。

【問 題 1】

(1) 下線部を日本語に訳しなさい。

(2) 内部と外部についてどのように記述されているか日本語でコメントしなさい。(100字程度)

【問 題 2】

彼の有名な家具を一例にあげ、その家具の特徴と彼がかかわってきた運動と歴史的背景、スタイルの特徴について記述しなさい。(600字以内)

[条件]

原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙×3枚 (出典：『Gerrit Th. Rietveld Houses』出版：GG、2007年)
3. 【問題1】用 解答用紙×1枚
4. 【問題2】用 原稿用紙×1枚

■映像コース 小論文(2時間)

【問 題】

映画監督のアンドレイ・タルコフスキーの以下の文章について論じなさい。

「映像は、監督による何かのアイデアではなく、水玉に反映されている一つの世界である。」

(1,000字以内、タイトルを20字以内でつけること)

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。
タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

■写真コース 小論文（2時間）

【問題】

携帯電話によって撮影された写真、SNS上の写真、アート、芸術としての写真、それぞれの特徴と相関性について、1,200字以内で自由に論じなさい。また、論旨を明確に表現するタイトルを20字以内でつけなさい。

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

以上

平成28年度 大学院造形研究科修士課程 [B日程] 入学試験問題

■美術専攻 日本画コース 実技 (素描) (6時間)

【問 題】

下記の出題①と②について描きなさい。

- ① モデルをデッサンしなさい。
- ② 大学院に進学したら制作したい作品のイメージデッサンをしなさい。

[条件]

1. 作品は2枚提出すること。
2. モデルのポーズは9時30分から12時30分とする (固定ポーズ)。
3. 答案用紙は縦横自由。

[配付物]

1. 試験問題
2. 答案用紙 (木炭紙大 画用紙) × 2枚
3. 下書き用紙 (B4上質紙) × 2枚

■美術専攻 日本画コース 小論文 (2時間)

【問 題】

日本画における陰影の役割と必要性について、考えるところを述べなさい。(1,200字以内)

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙 × 1セット
3. 下書き用紙 (B4上質紙) × 2枚

■美術専攻 油絵コース 小論文 (2時間)

【問 題】

自己の生育した風土が自作に与えた影響について、考えるところを述べなさい。(1,200字以内)

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙 × 1セット
3. 下書き用紙 (B4上質紙) × 2枚

■美術専攻 版画コース 小論文 (2時間)

【問 題】

版画の表現における支持体（紙など）の役割について、自分の考えを述べなさい。（1,200字以内）

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

■美術専攻 彫刻コース 実技（デッサン） （6時間）

【問 題】

与えられた用紙の中に、これから展開しようとする自己の作品を実物大で描きなさい。
なお、全体が入りきらない場合は主要部を描くこと。

[条件]

1. 描画材料は木炭、鉛筆、コンテ（選択自由、併用可）。
2. 答案用紙（画用紙）は縦横自由。

[配付物]

1. 試験問題
2. 答案用紙（画用紙）×1枚
3. 下書き用紙（B4上質紙）×3枚

■美術専攻 彫刻コース 小論文 （2時間）

【問 題】

美術館の展示空間における彫刻表現の可能性について述べなさい。
（1,000字以内）

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット

■美術専攻 造形理論・美術史コース

小論文（2時間）、外国語（英語）（1時間）、専門基礎（筆記試験）（1時間）
志願者なしにつき掲載省略

■美術専攻 芸術文化政策コース 小論文（英語含む） （2時間）

【問 題】

- 一、 別紙は、J-C・フォザほかによる著書『イメージ・リテラシー工場』（犬伏雄一ほか訳、フィルムアート社、2006年）の中の「顔の再現」についてのエッセイである。これを読んでまずその主旨を要約し、これに関連する現代のアート状況や視覚文化のあり方について、自由な見解を述べなさい。

（要約の文字数は自由、見解も含めて全体を1,200字以内でまとめなさい）

- 二、 その主旨の要約と見解の概略を、英語で書きなさい。（300ワード程度）

[条件]

1. 小論文は配付された原稿用紙に、指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙×1枚
出典：ジャン＝クロード・フォザ＋アンヌ＝マリ・ギャラ＋フランソワーズ・パルフェ著「イメージ・リテラシー工場」犬伏雄一＋前川陽郁＋前田茂訳（株）フィルムアート社 2006年
3. 原稿用紙×1セット
4. 解答用紙（英文用）×1枚
5. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

■デザイン専攻 視覚伝達デザインコース 小論文および設問（2時間）

【小論文1】

あなたが本学科大学院を志望した理由と、研究したいテーマを400字以内で記述しなさい。小論文には必ず表題を20字以内で記述しなさい。

【小論文2】

現代の社会生活を営む上で必要とされる言語や視覚造形物の情報伝達において、近代以降どのようにメディアが進展し、どのような影響を社会に与えていったのか、歴史的経緯をふまえて1,200字以内で記述しなさい。

（情報伝達の領域およびメディアの領域は、特定の領域でも広範な領域、どちらについて記述してもかまわない）

小論文には必ず表題を20字以内で記述しなさい。

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 【小論文1】用 原稿用紙×1枚
3. 【小論文2】用 原稿用紙×1セット
4. 下書き用紙（B4上質紙）×2枚

■デザイン専攻 工芸工業デザインコース 小論文 (2時間)

【問題】

‘グローバルデザイン’についてあなたの考えを述べなさい。

(1,200字以内)

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する事。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙 (B4上質紙) ×3枚

■デザイン専攻 空間演出デザインコース 小論文 (2時間)

【問題】

「砂」と「ゴム」から連想するイメージや考えを自由に述べなさい。

(1,200字以内)

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する事。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙 (B4上質紙) ×2枚

■デザイン専攻 建築コース 小論文 (英語含む) (2時間)

【問題】

別紙の英文は、米国ラスヴェガス郊外のロードサイドに建つ商業建築を例にあげて、「ポストモダニズム建築」の思想を論じた書、“LEARNING FROM LAS VEGAS”の‘PARTII UGLY AND ORDINARY ARCHITECTURE,OR THE DECORATED SHED’(「第2部醜くて平凡な建築、または装飾された小屋」)の抜粋である。

この英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

1. 下線部Aを日本語に訳しなさい。
2. 下線部Bを日本語に訳しなさい。
3. 下線部Cを日本語に訳しなさい。

*注) strip architecture : 米国郊外の自動車が行き交う通り (strip) に建つ、典型的な商業建築。

【問題2】

現代日本の都市において、近代建築とは異なる美学を持っている建築はなんですか？
建築の名称 (わかれば建築家名やその建物が建っている場所を示すこと) をひとつあ

げ、あなたがその建築を選んだ理由を、600字以内（日本語）で論述しなさい。

[条件]

【問題2】用の原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙×2枚

出典：“The Pritzker Architecture Prize”

〈<http://www.pritzkerprize.com/2014/announcement>〉

3. 【問題1】用 解答用紙×1枚
4. 【問題2】用 原稿用紙×1枚

■デザイン専攻 基礎デザイン学コース 小論文（2時間）

【問題】

日本のこれからの観光について書きなさい。（1,200字以内）

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙（B4上質紙）×2枚

■デザイン専攻 基礎デザイン学コース 外国語（英語）（1時間）

【問題】

以下の英文は、Otl Aicherの著書“analogous and digital”(1994)のなかのエッセイ“design and philosophy”の一部である。日本語に訳しなさい。

なお、出題文は大文字を使用しない著者の表記を尊重した。

（出典：“analogous and digital”, 1994, ernst & sohn）

- [配付物]
1. 試験問題
 2. 解答用紙×1枚

■デザイン専攻 デザイン情報学コース 小論文（2時間）

【問題】

部屋の中は片付けることを意識せず、生活をしていけば物がだんだん散らかり混沌としていく。そこで、いったん部屋を片付けようとしたとき、人それぞれの生活習慣や考え方によって整頓する方法がある。極端な話をすれば整頓されすぎた部屋は、生活感がなく居心地が悪いと思う人もいるかもしれない……。

電話帳や様々なガイドブックの編集をし、先駆的な情報のデザインに関する仕事を成し遂げてきたアメリカ人、リチャード・ソール・ワーマン(Wurman, Richard Saul)は、情報に「まとまり」をつける整理＝組織化の方法には、

- (1) 位置

- (2) アルファベット(あるいは五十音)順
- (3) 時間
- (4) カテゴリー
- (5) 階層(もしくは連続量)

の5つのみであるとし、これを「究極の五個の帽子掛け」と呼んでいる。

あなたが「情報の組織化」に留意して部屋を整頓しようとしたときに、もっとも重要だと思われるポイントを3つ挙げ、具体的にどのように片付けるべきか1,200字以内で述べなさい。

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. 重要だと思われる3つのポイントを原稿用紙の最初に記入し、改行して解答文を記入すること。重要だと思われる3つのポイントは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 原稿用紙×1セット
3. 下書き用紙(B4上質紙)×1枚

■デザイン専攻 デザイン情報学コース 外国語(英語) (1時間)

【問 題】

以下の英文のうち、四角で囲まれた部分を日本語に訳しなさい。

(出典は、Terry Winograd 著『Bringing Design to Software』p.68より抜粋)

[配付物]

1. 試験問題
2. 解答用紙×1枚

以上